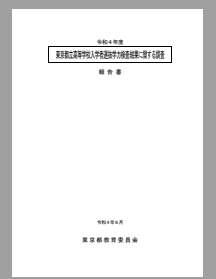


調査報告書 活用のポイント

入学者選抜学力検査結果に関する調査報告書とは……

令和4年2月21日に約40,000人が受検した、都立高等学校入学者選抜の学力検査結果を分析したものです。各教科の平均点、得点分布及び各問の正答率や、正答率の低い問題を中心に主な誤答や誤答に至った原因の分析を掲載しています。

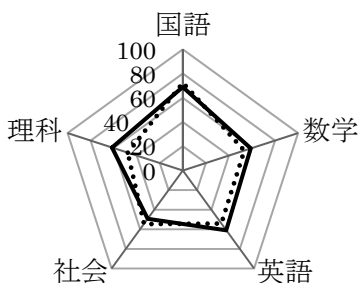


東京都の中学生の学習実態が分かります！

国語・数学・英語・社会・理科の各教科において、どのような分野や領域の力が身に付いているのか、どのような分野や領域を苦手としているのか、どのような間違いをしてしまうのかなど、東京都の中学生の学習状況の実態を表したデータが詰まっています。また、中学校等に向けて、学習指導の改善の視点を示しています。

○本調査報告書及び学力検査問題は、東京都教育委員会HP [https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/] にも掲載します。
報道発表資料 6月23日 「令和4年度東京都立高等学校入学者選抜学力検査結果に関する調査について」

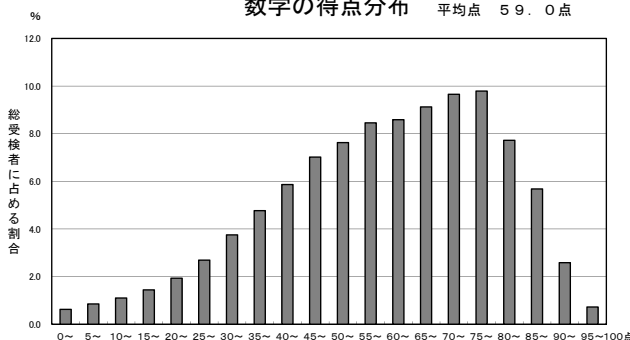
令和4年度：各教科の平均点のグラフ



教科	平均点
国語	68.8点 (72.5点)
数学	59.0点 (53.3点)
英語	61.1点 (54.1点)
社会	49.2点 (54.6点)
理科	61.4点 (47.8点)

() 内の数字は令和3年度

数学の得点分布 平均点 59.0点



各教科の得点分布や各問の正答率などが掲載されています。

本調査報告書をどのように活用するか……

本調査報告書は、全ての都内公立中学校及び都立高等学校に配布しています。中学校等及び高等学校において、生徒の学習状況の実態を把握する資料としたり、授業のねらいの設定に生かしたりするなど、生徒の様々な力を伸ばす学習指導に活用してください。

活用のポイント

中学校等	調査結果と自校の生徒の学習状況との比較による成果と課題の把握や、生徒の習熟の程度を高めるために必要な『まとめと指導の改善の視点』を踏まえた指導方法の工夫・改善等に活用してください。
高等学校	調査結果と入学した生徒の結果との比較による学力の分析や、生徒の学習状況の実態に基づいた指導計画の立案、学力向上に向けた指導方法の工夫・改善等に活用してください。

各教科における生徒の実態と授業改善のポイント

国語

【生徒の実態】

- ③ 問5 登場人物の心情などを読み取る問題（記号選択式）
→正答率73.4%
- ④ 問2 叙述や文脈から筆者の意図を捉える問題（記号選択式）
→正答率29.1%
- ⑤ 問4 対談の要旨を的確に捉える問題（記号選択式）
→正答率35.7%

【授業改善のポイント】

- 登場人物の会話の内容、話の展開、情景等の描写に着目して、叙述を基に言動の意味や理由、心情やその変化を考える学習の充実
- 語句の意味を調べ、文脈に即して理解する学習や、段落の役割や段落相互の関係をまとめ、筆者の主張を正確に捉える学習の充実
- 筆者の主張の要点を示す語句を抜き出してまとめる学習や、様々な文章を要約するなどの学習の充実

数学

【生徒の実態】

- ③ 問3 座標平面上の線分の長さについて考察し処理する能力をみる問題
→正答率14.7%
- ④ 問2② 相似な三角形の性質等を組み合わせて面積の比を求める問題
→正答率2.3%
- ⑤ 問2 立体の体積を求める問題
→正答率1.2%

【授業改善のポイント】

- 条件を適切に読み取り、文字を用いて的確に表現し処理する指導の充実
- 図形に関する基礎的・基本的な事項を活用したり、それらを組み合わせる考察したりする指導の充実
- 目的に応じて空間図形の一部として平面図形を捉えたり、空間図形を平面図形に帰着させて捉えたりするなどの指導の充実

英語

【生徒の実態】

- ① B<Question 2> 聞き取った事柄について英語で表現する問題（記述式）
→正答率39.1%（部分正答を含む。）
- ② 3(2) 自分の考えやそれを取り上げた理由を英語で表現する問題（記述式）
→正答率44.7%
- ④ 問2 物語のあらすじを把握し、流れに沿って並べかえる問題
→正答率29.5%

【授業改善のポイント】

- 学習した表現を活用して聞いたり読んだりしたことについて、自分の考え等を英語で表現するなど、「聞くこと」と「書くこと」、「読むこと」と「書くこと」等の技能を統合した言語活動に取り組むことにより、既習事項の定着を図る指導の充実
- 様々な文章に触れることを通して、幅広い表現の定着を図る指導の充実

社会

【生徒の実態】

- ③ 問2 地域の工業や交通の様子を表した説明文から工業地域の特色を読み取り、地域の範囲と統計資料を特定する問題
→正答率11.7%
- ⑥ 問2 主な国の歴史と首都の位置について、略地図と説明文を活用して考察する問題
→正答率16.7%

【授業改善のポイント】

- 我が国の地域の諸事象を空間的な広がりや時間的な変化に着目して捉え、複数の地理情報に関連付けて考察する学習の一層の充実
- 地理、歴史、公民の各分野で習得した知識及び技能を活用して、社会的事象について多面的・多角的に考察する学習の一層の充実

理科

【生徒の実態】

- ① 問3 光が異なる物質どうしの境界へ進む場合について、実験結果と習得した知識とを関連付けて考察する問題
→正答率44.1%
- ③ 問4 柱状図と問題文の条件から二つの地層の標高を比較する問題
→正答率37.8%

【授業改善のポイント】

- 実験結果や複数の事物・現象等を関連付けて考察し、表現する学習活動の一層の充実
- 探究の過程を通して検証計画を立案し、観察・実験の結果を分析して解釈する学習活動の充実